

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	<p>●研究の名称 匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベースを用いた、本邦における間質性肺疾患の臨床的特徴についての後ろ向き調査</p>
	<p>●研究の対象 2013年から2024年において、匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベースに登録されている間質性肺疾患と診断された方</p>
	<p>●研究の目的 間質性肺疾患は、肺の間質に炎症や線維化を来す病気であり、時に息切れや咳、呼吸困難などの症状を伴います。間質性肺疾患の原因は多岐にわたり、原因のわからない特発性間質性肺炎や、膠原病や薬物の投与などを背景とした二次性間質性肺炎に分けられます。間質性肺疾患は、稀な病気であり、病因や病態が未だに不明な部分が多く、一部は難治性で治療法が確立していません。 これまでの日本における全国的な間質性肺疾患に関する疫学調査は十分ではありません。この研究では、匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報データベースに登録された間質性肺疾患の患者さんのデータを用いて、本邦における間質性肺疾患の特徴を明らかにすることを目的とします。</p>
	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2028年12月まで</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報                  情報：年齢、性別、病名、治療歴、合併症、予後等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名                  浜松医科大学 理事・副学長 須田 隆文</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>●研究責任者                  浜松医科大学 理事・副学長 須田 隆文</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>本研究で用いる情報は匿名化されており、特定の個人に遡ることができません。そのため、患者さんや患者さんの代理人の方がお問い合わせいただいても、研究の対象になっているかを判断することができませんが、可能な範囲で研究計画書や関連資料を閲覧いただく等対応いたしますので、お申し出ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。問い合わせ先まで、ご連絡ください。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>本研究で用いる情報は匿名化されており、特定の個人に遡ることができないため、お問い合わせがあっても、原則的に結果は開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192                  浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号                  浜松医科大学                  部署名： 内科学第二講座                  担当者： 宮下晃一                  TEL： 053-435-2263                  E-mail： miya501●hama-med.ac.jp                  ※●を@に変換して下さい。</p>